

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

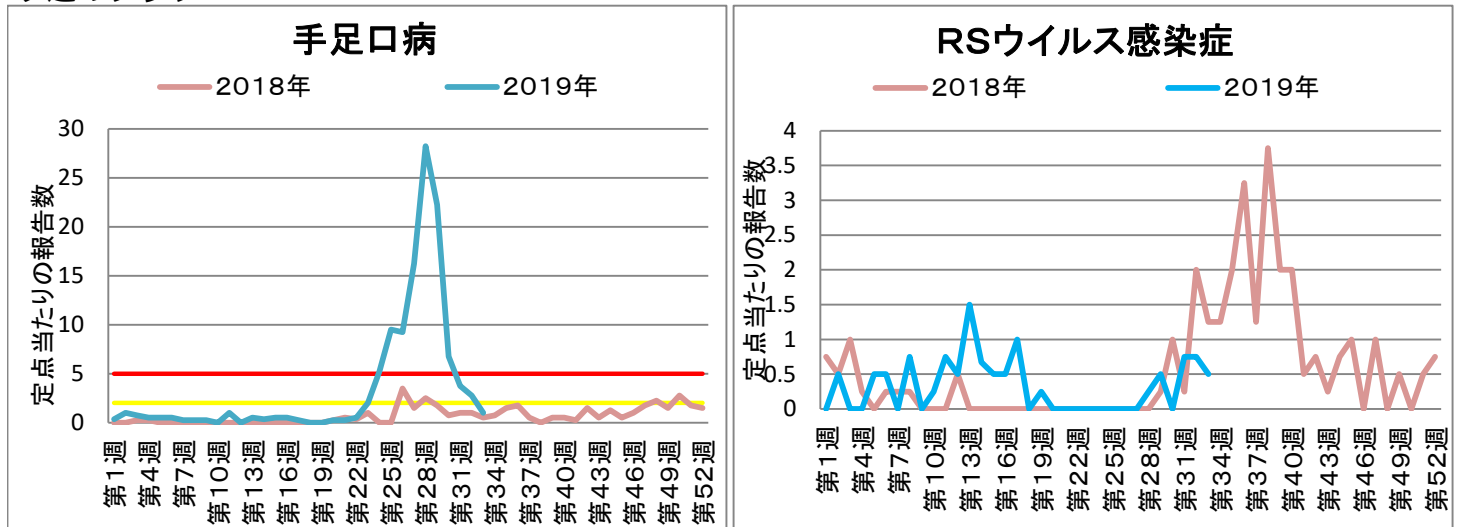
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 33 週 2019年8月12日 ~ 2019年8月18日

今週のコメント

- 手足口病の報告は減少し、当地域での流行はほぼ終息したようです(定点あたり1.00)。
- RSウイルス感染症の報告は、増加し始めているようです(定点あたり0.50)。この疾患は主に冬に流行する風邪の一種ですが、ここ数年は夏から流行が始まっています。症状は鼻汁や発熱、のちに咳が出ます。特に生後数か月以内の乳児では細気管支炎や肺炎となることがあります。飛沫感染と接触感染が主です。
- 咽頭結膜熱と伝染性紅斑の報告はありませんでした。
- 百日咳の報告が1件ありました。
- 厚労省からの8月16日の報告によると、全国的に風しんと手足口病の報告が続いているとのこと。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 青線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.25	伝染性紅斑	-
RSウイルス感染症	0.50	突発性発しん	-
咽頭結膜熱	-	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	1.00	急性出血性結膜炎	-
水痘	-	流行性角結膜炎	-
手足口病	1.00		
1~4類、5類全数報告疾病			
百日咳(1人)			

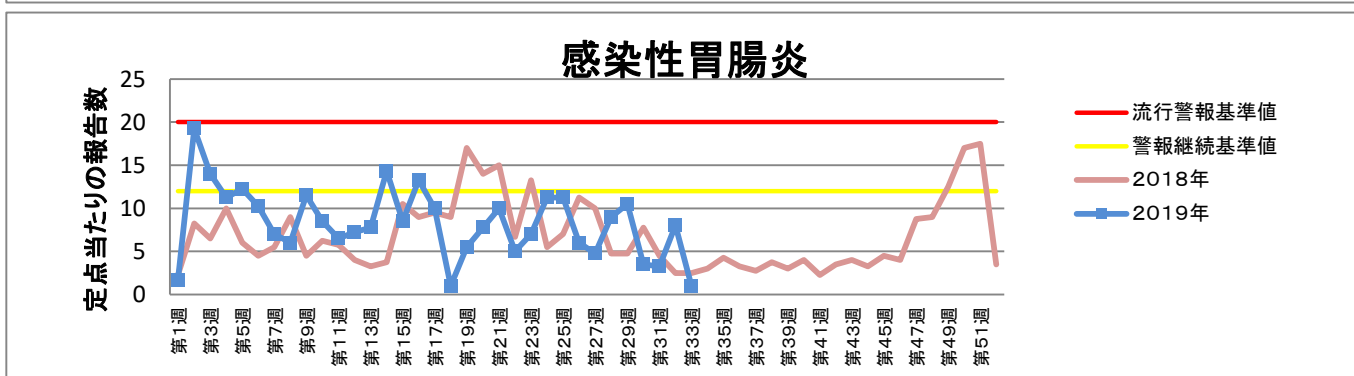
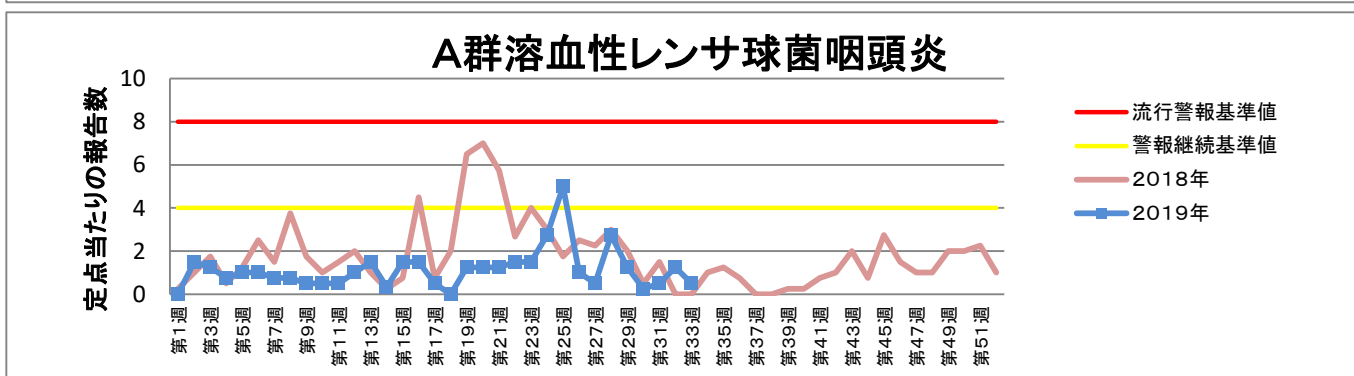
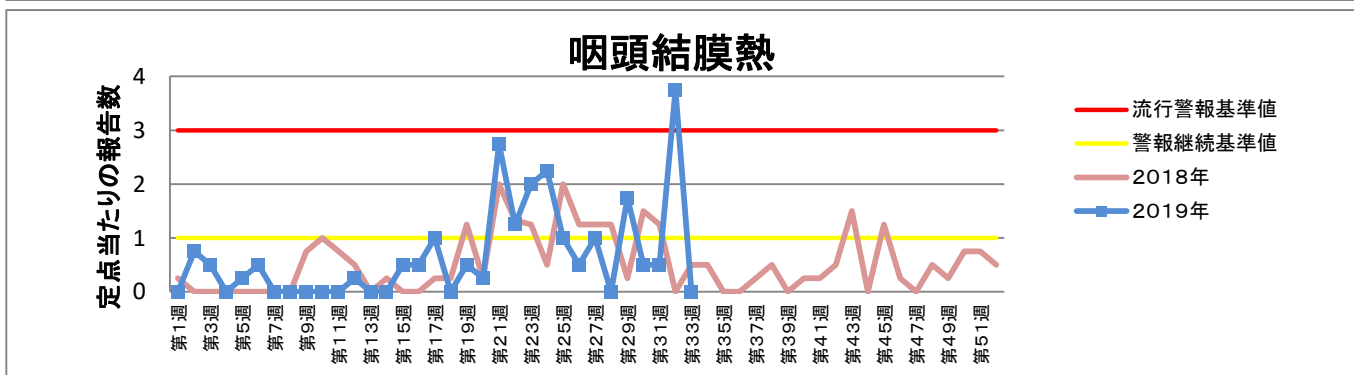
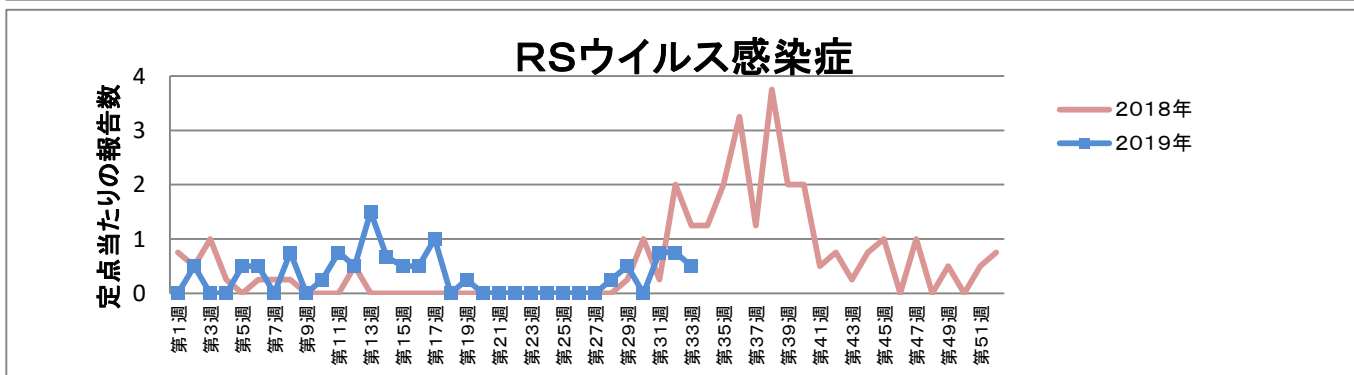
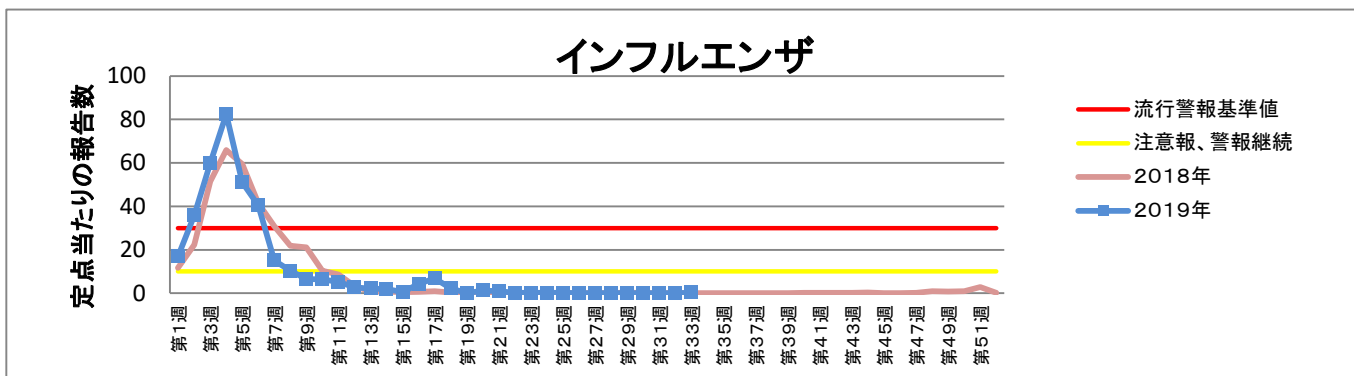
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
眼科定点 : 1箇所

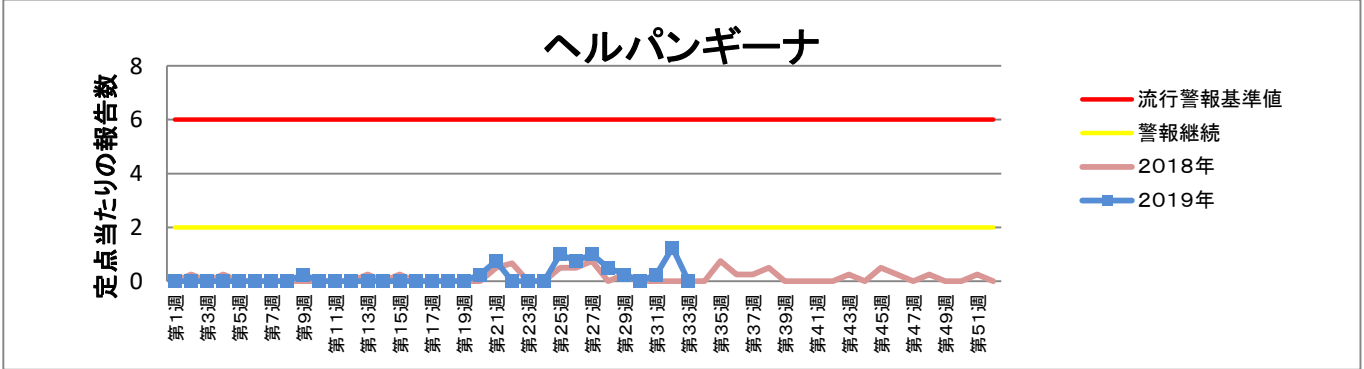
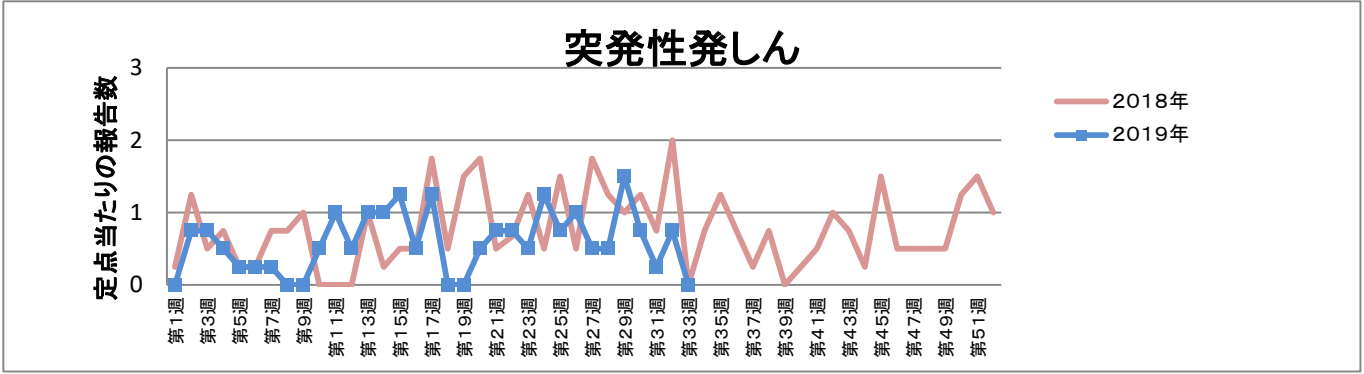
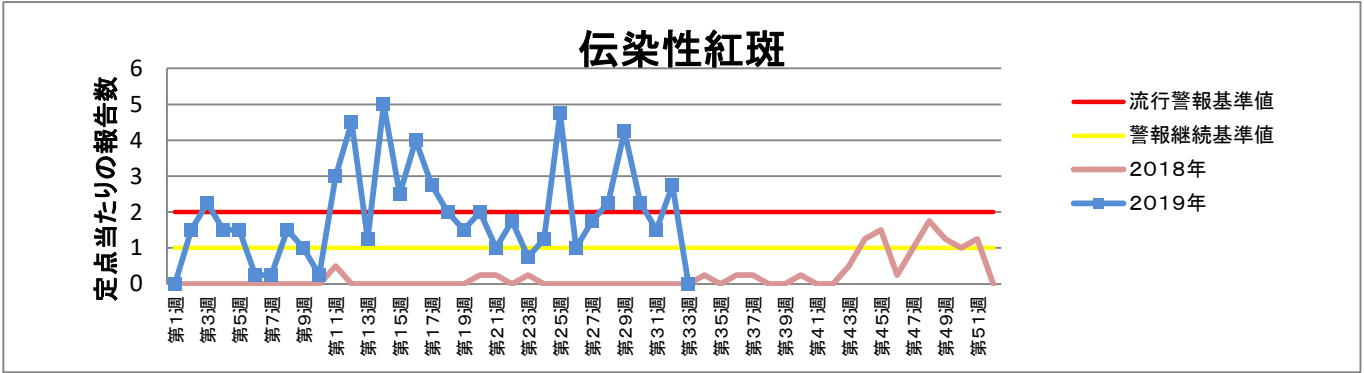
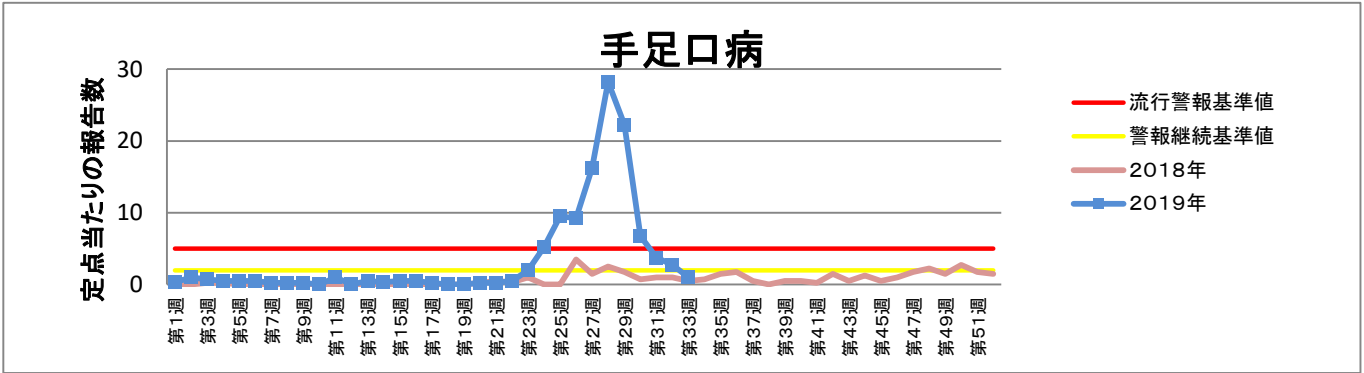
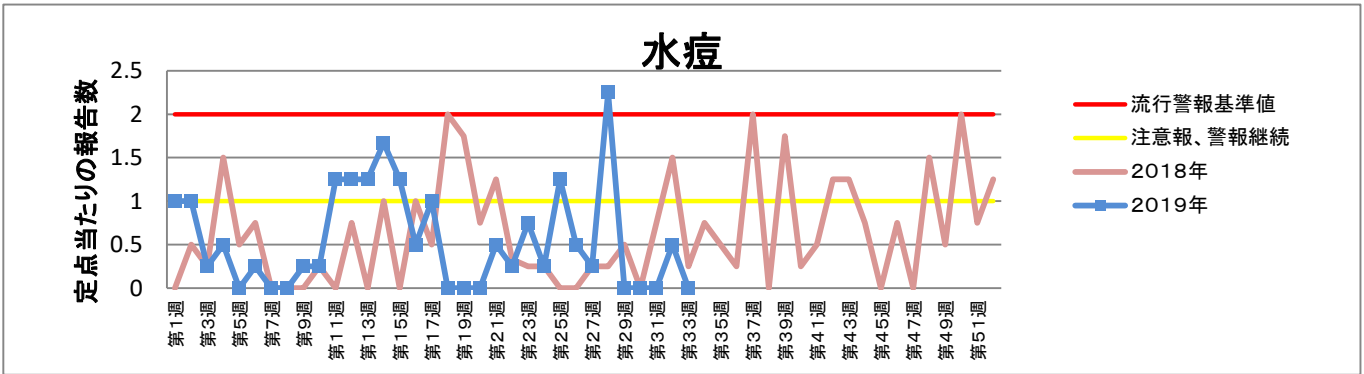
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

